

〇〇〇〇株式会社 レオパレス 21 ご担当者様

令和 2 年 2 月 1 日
レオパートナーズ倶楽部 会長
田中 悟

拝啓

いきなりのお便りで失礼致します。私はレオパレス 21 の株主でありオーナーでもあります。

村上ファンド率いる株式会社レノの「宮尾社長以下、現取締役 10 人全員の解任要求」。これに伴う臨時株主総会にどう向き合えばいいのか、考えさせられました。結論から言えば大反対です。

レノが見ているのはあくまで数字で、現実を理解していないからです。

現在のレオパレス問題は、そもそもの原因が創業者の強引なビジネスに端を発しています。もちろん、施工不備はあってはならないことで、このことは誠意を持って対応するのは当然。実際に今のレオパレス 21 は愚直と言ってもいいぐらいに取り組んでいます。

それでもブランドが未だに毀損されたままであることが異常。何故か。メディアに印象操作的に執拗に報道されたからです。そのネタ元が例のクレーマーオーナーの集団です。

この会を作った代表者をご存知でしょうか。

太陽光発電、地震保険、プロパンガスなどの代理店業をビジネスとしていた人で、オーナーになった代表者は自分のビジネスをレオパレスで活かそうとしますが、会社の方は首をたてにふらない。また担当者の態度も悪かったのでしょう。自分を軽んじる人間が嫌いな代表者は激怒。これが発端で善良なオーナーとレオパレスにとって悪質クレーマー団体が出来上がっていくのです。

まるで弱い者の味方のように振る舞い、レオパレスと共に発展していく、という理念を掲げているが、やっていることはレオパレス 21 批判そのもの。なんのために？ 代表者は「目的は和解金」、とはっきりいっているようです。賛同者は、レオパレス全オーナー 2 万 8 5 0 0 人のわずか 1 % 程の 2 0 0 ~ 3 0 0 人。それでも、メディアの露出や行政への注文など、その活発な行動を無視することはできません。実際に、行政を脅し、難癖をつけ、修理修繕の遅滞につながっています。

和解金が無理と判断してからは、レオパレス 21 そのものを潰そうと画策しているようです。ガイアの夜明け（テレビ東京系列）とは蜜月で、ある政党とタッグを組むことまでしています。最近では他のサブリース会社とまで提携したというから驚きです。

クレーマー団体は私に言わせれば獅子身中の虫とっていいでしょう。

レオパレス 21 でもこの状態を深刻に考え、対応策を練っています。株式会社レノはこういう根本的な事情をまったく理解しておりません。

もちろん株主の権利は株主でもある私は十二分に承知しておりますが、この段階での臨時株主総会を提案すること自体、理解不能、乱暴過ぎます。現場の混乱は計り知れないし、繁忙期の真っ最中にあるのです。主張があるなら予定されている本年 6 月の株主総会で十分ではありませんか。

この臨時株主総会の提案こそが現実やレオパレス 21 のビジョンを無視したファンド会社の思惑。そしてレノ側の人間が経営トップにでも座ることになれば、一体何が待っているのか。情報不足、認識不足の役員が我が物顔で利益追求に突っ走る、ということにでもなるのでしょうか。

こう憂慮していたらレノがいきなりの大トーンダウン。まるで私の考えを察したように議案撤回をしてきました。問題になるテーマはレノ側の人間（大村将裕氏）を新取締役を迎えるかどうか。

いくら最初の要求を撤回したからと言って、信頼が回復したわけではありません。これまでのやり口をみたら、いつ何時「ハゲタカの本性」をあらわすか分かったものではありません。

そうなれば、目先の利益にとらわれ結果として、損失を被るのは私達オーナーと、融資を頂いている地域の金融機関です。

いずれにしても株式会社レノには本当の意味でのレオパレス 21 の再建ビジョンが見えてきません。信用もできません。今回の提案にも反対の理由がおわかりいただけでしょうか。

敬具